

第 276 回定例会（6 月議会）

質 疑

6 月定例会で提案された議案に対し、3 名の議員が質疑を行い、内容や目的など説明を求めました。
主なものを紹介します。

審議の様子は、インターネット中継や会議録検索システム（8 月下旬掲載予定）にてご覧いただけます。



議案第 32 号 加西市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の制定について

問 高度な専門的知識・経験を持つ人材とは。

答 加西インター周辺の産業団地開発に携わる職員の採用を想定しています。企業誘致、契約等の調整を専門的に担える職員が必要であり、企業間の情報やネットワーク、大規模企業の進出に対する知識等を備える職員採用を考えています。

問 選考はどうするのか。

答 外部の専門家を含めた選考委員会を設置、一般公募して公平正大、公平性を担保して選考していきたいと考えています。

問 8 年前の条例廃止から、どのように状況が変化しているのか。

答 目の前に人材を必要とする課題が具体的に進んでいます。また、課題に対応する職員体制は出来上がっていますので、補完的な職員として具体・個別・専門的な課題に対応できる任期付職員を採用したいと考えています。

議案第 33 号 加西市介護保険条例の一部を改正する条例の制定について

問 消費税増税に関連した軽減策であるのか。また、今後も軽減が継続されるのか。

答 関連法律で低所得者の保険料軽減が強化され、消費税の増税対策となります。この軽減化対策は、今年度限定と考えています。軽減対象者は、1 号被保険者の全体の 28.4% となり、軽減分の補填は一般会計から繰り入れとなりますが、消費税増税後に国から手当されると考えています。

